

2009年度

科目名	情報教育特講				
担当教員	大倉 孝昭				
配当	専攻1			コード	22820
開期	後期	講時	火曜日2限	単位数	2
授業テーマ	人間の認知を基本に、プレゼンテーションの設計法・技術を学ぶ				
目的と概要	わかり易い話し方の理論を学び、設定されたテーマに沿って全員が順番にプレゼンテーションを行なう。他のメンバーはそれを聞いて評価し、質疑応答を行なう。				
成績評価法	プレゼンテーションの設計と表現技術、的確な他者評価ができるかを評価する。各50%。 リアルタイム評価の結果も重視する(プレゼンスキルが身につくと、発表中にどこが重要かが聴衆にきちんと伝わるため)				
テキスト	「分かりやすい説明」の技術/藤澤晃司/講談社ブルーバックス				
参考書					
履修に当たっての注意・助言	与えられたテーマに沿って、PowerPointのスライドを作成し発表するので、ツールの操作法には慣れておくこと。				
講義計画					
第1回 プレゼンとは何か、PowerPointの利用法を学ぶ 第2回 先輩のプレゼンを参考に「上手なプレゼン」を学ぶ 第3回 わかりやすいスライドを制作するためのポイント(フォントサイズ、配色、アニメーション、時間配分) 第4回 与えられたテーマに沿って、インターネット・文献調査を行ない、設計をする 第5回 自分の発表につき、論点をまとめ発表原稿・スライドを作る 第6回 プレゼンテーションを行い、相互評価を実施する(1) 第7回 プレゼンテーションを行い、相互評価を実施する(2) 第8回 話し言葉・非言語情報・全体設計理論・スライド構成・アニメーションに関する理論 第9回 自らテーマを設定し、インターネット・文献調査を行ない、シナリオを設計する 第10回 スライド作成と発表で何を伝えるか(どこに力を注いだか)を明確にする 第11回 プレゼンテーションを行い、相互評価を実施する(3) 第12回 最初のプレゼンと比較して、どこが改善されたかを評価する 第13回 プレゼンテーションを行い、相互評価を実施する(4) 第14回 論理展開・プレゼンスキルについて評価する 第15回 自分の選んだプレゼンを評価し、それをプレゼンで発表する					